



御蔵島村 議会だより

48号



3月 保育園 卒園式

～ 掲載記事 ～

- P.2 議長の卓論
- P.3 平成30年第1回定例会 議決事項
- P.5 議員 一般質問内容
- P.11 議員活動報告

議長卓論

平成30年6月22日

御蔵島村議会議長 栗本 道雄

ガクアジサイの花が咲き、梅雨空が続く季節ですが、村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。議会だよりの発行が遅れたことをご詫び申し上げます。

平成30年第1回御蔵島村議会定例会も3月8日～30日に開催され、提出された平成30年度予算等が審議され終了致しました。

6月18日午前7時58分に大阪北部を震源とする大きな地震がありました。この場をお借りして、亡くなられた方のご冥福をお祈りします。また、被災された方たちにお見舞い申し上げます。余震が続いていますが、これ以上被害が拡大しないことを祈るばかりです。

大都市を襲った今回の地震。交通機関のストップや電気・水道・ガス等のライフラインの寸断等が大きく報道されています。また、安全であるはずの学校施設の倒壊により尊い子供の命も奪われてしまいました。

これを対岸の火事として捨て置くことは出来ません。東京都や村も災害に備えて様々な備えや対策を講じていますが、住民一人ひとりにおいてもできる限りの対策をなされることをお願いします。

現在、村役場職員、保育士、看護師等の移動や欠員で住民の皆様には不便をかけることが多くなっていると思われます。職員不足は残った職員への負担が増え、住民サービスの低下にもつながります。

村においても募集は行っていますが、なかなかすぐに決定して採用には至っていません。助け合えることはみんなで取り組まなければなりません。住民の皆様から「この人は？」という人がいれば是非、村や議会にお声かけいただくと良いと思います。

知り合いだから、無条件で直ちに採用、という訳にはゆきませんが。

「子供は島の宝」と言われますが、子供を含む「住民こそが島の宝です」。

冒頭にもお伝えしましたが議会便りの発行が遅れましたことを改めてお詫び申し上げます。

みなさんの意見を議会や議員にお寄せ下さい。

平成30年第1回定例会 議決事項

平成30年第1回定例村議会が、3月8日（木）から3月30日（金）まで開会され、平成29年度補正予算16件、平成30年度当初予算8件、条例12件、規約1件、契約2件、同意2件を議決、承認しました。

議決、承認された議案は、次のとおりです

〔補正予算〕平成29年度

（単位：千円）

会 計 名	補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計 （ 5 回 ）	1,242,526	1,133	1,243,659
一 般 会 計 （ 6 回 ）	1,243,659	▲26,680	1,216,979
航 路 事 業 会 計 （ 2 回 ）	54,823	▲292	54,531
航 路 事 業 会 計 （ 3 回 ）	54,531	▲867	53,664
産 業 セ ン タ ー 会 計 （ 4 回 ）	24,407	▲4,392	20,015
産 業 セ ン タ ー 会 計 （ 5 回 ）	20,015	▲1,605	18,410
宿 泊 施 設 会 計 （ 3 回 ）	43,693	▲3,183	40,510
宿 泊 施 設 会 計 （ 4 回 ）	40,510	▲1,337	39,173
簡 易 水 道 会 計 （ 2 回 ）	46,766	▲6,074	40,692
簡 易 水 道 会 計 （ 3 回 ）	40,692	▲539	40,153
国 保 事 業 会 計 （ 3 回 ）	93,685	11,600	105,285
国 保 直 診 会 計 （ 3 回 ）	73,761	2,966	76,727
国 保 事 業 会 計 （ 4 回 ）	105,285	6,614	111,899
国 保 直 診 会 計 （ 4 回 ）	76,727	314	77,041
介 護 事 業 会 計 （ 3 回 ）	14,251	▲1,601	12,650
介 護 事 業 会 計 （ 4 回 ）	12,650	▲591	12,059
後 期 高 齢 者 医 療 会 計 （ 2 回 ）	4,454	157	4,611
後 期 高 齢 者 医 療 会 計 （ 3 回 ）	4,611	▲313	4,298

〔当初予算〕平成30年度

（単位：千円）

会 計 名	本年度予算額	前年度当初予算額	増減額
一 般 会 計	1,148,475	1,179,181	▲30,706
航 路 会 計	54,764	54,823	▲59
産 業 セ ン タ ー 会 計	20,790	22,015	▲1,225
宿 泊 施 設 会 計	46,960	42,640	4,320
簡 易 水 道 会 計	36,136	46,766	▲10,630
国 保 会 計 （ 事 業 ）	65,366	97,450	▲32,084
国 保 会 計 （ 直 診 ）	62,899	73,286	▲10,387
介 護 保 険 会 計 （ 事 業 ）	13,111	13,089	22
介 護 保 険 会 計 （ サ ー ビ ス ）	20	20	0
後 期 高 齢 者 医 療 会 計	1,874	4,454	▲2,580

議決条例

議案 第 3 号	御蔵島村行政不服審査会条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 4 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 5 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 6 号	御蔵島村教育委員会教育長の給与及び勤務時間に関する条例の全部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 7 号	御蔵島村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 8 号	御蔵島村教育委員会組織条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 9 号	御蔵島村ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 10 号	御蔵島村し尿処理施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 11 号	御蔵島村国民健康保険条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 12 号	御蔵島村介護保険条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 13 号	御蔵島村榊林場等管理条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 31 号	御蔵島村乳幼児の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	平成 30 年 3 月 30 日	原案可決

議決案件

議案 第 1 号	森山ヶ下線の村道路線の認定について	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 2 号	東京都後期高齢者広域連合規約の一部を変更する規約について	平成 30 年 3 月 8 日	原案可決
議案 第 30 号	平成 29 年度御蔵島村ヘリポート建設工事に関する委託契約について	平成 30 年 3 月 30 日	原案可決
同意 第 1 号	御蔵島村教育委員会教育長の任命について	平成 30 年 3 月 9 日	原案可決
同意 第 2 号	御蔵島村教育委員会委員の任命について	平成 30 年 3 月 9 日	原案可決

第1回定例会 一般質問内容

◆黒田 正道 議員

◎国民健康保険の一元化について

【質問】 国民健康保険の一元化が平成30年4月から実施されるが、その中身について未だ公表されておらず、保険料がいくらになるか不安に思う住民も少なくない。前定例会で東京都及び国が平成35年までの間、激変緩和措置により保険料の急激な負担増加はないと説明しているが、7年目以降の財政支援はなく、保険料の値上がりがあると考えられる。

御蔵島村でも、国民健康保険運営協議会の答申により保険料の額を決定することとなっているが現時点での話し合いの内容、おおよその保険料について伺いたい。

【回答】 総務民生係長：

御蔵島村国民健康保険運営協議会を行い、平成30年度の保険料は現状維持という形でまとまった。

30年度以降も運営協議会を開催し、今後の保険料の増額についての検討を行っていく。

【意見】 激変緩和措置のことや、保険料が上がる見通しだということも含めて情報を村民に流していただきたい。

◎島外で医療を受ける際の旅費等の助成について

【質問】 医療サービスを島外に依存しなければならない御蔵島村民にとって、医療費以上に交通費や宿泊費等が大きな負担になっている。利島村では数年前から島外通院の旅費に対して年間6回まで助成をしている。島外での移動交通費や宿泊費などの支出についての助成金について、31年度以降の予算で考えていただけようをお願いしたい。

【回答】 総務民生係長：

本村における島民の足として空路はヘリコプター、海路は客船でこれらは割引利用で助成がされている。交通費や宿泊などは一般的なこととして考えられるが、これらに対する助成を実現させるためには制度設計や予算の確保が必要となる。そのため、現状において実現は非常に困難であると考えている。

【意見】 利島村で実現できていることが御蔵島村では財源の問題があるから実現出来ないとは思わない。宿泊費が一般的なことであるとは考えていないので、利島村から資料をもらって今後の参考にさせていただきたい。

◎基金について

【質問】 経済財政諮問会議において、地方公共団体の基金残高が多いとの指摘があり、市町村への交付金・補助金の減額の声も聞かれる。基金の積み立ては地方自治法に定められ正当性がある。この10年ほどの間に基金残高が増えているという判断もあるが、本村の基金は長い年月をかけてインフラの老朽化への対応、将来の備えとして必要なものとする。急いで使ってしまうことなく、本村の当初の目的に沿って有効に活用されるように望んでいる。このことに対し、村長の見解、村の方針を伺いたい。

【回答】 総務課長：

村では現在8個の基金に残高があり、一般会計で取り扱っているものとしては7つの基金で20億円強の基金残高がある。これらのことについて財務省関連筋から残高が多いのではないかと報道されている。一方で総務省からは今後の負担等も見込まれるため、将来の備えとして積み立てておくべきだともいわれている。

総合管理計画の中で、今後20年間でおよそ28億円相当の維持補修費用が掛かると推計が出ている。ヘリポート整備事業や住宅整備などの返済への負担が今後生じることも考えると、20億円という額は決して多いという認識はない。したがって、今後とも有効な活用を図っていく必要があると考えている

【意見】 今後とも有効な活用をお願いしたい

◎ヘンゴ焼酎製造の計画について

【質問】 ヘンゴ焼酎は国や都の支援を受けて、新しい産業振興の一つであると期待している。29年度には基本計画案に基づき製造計画の策定が行われ、34年度を目途に製造を開始すると伺ったが、その実現に向けて綿密な計画と実行を望んでいる。

ただヘンゴは従来野生のもので、原料としての栽培実績がないことから、安定的な原料確保が課題である。また多忙を極める本村職員にこの事業のために負担をかけることも困難があると思われる。ヘンゴ焼酎製造に向けて30年度はどのような計画を予定しているか伺いたい。

【回答】 産業課長補佐：

今年度は特産品の製造販売を通じて地域の活性化を図るための基本計画を策定している。その中に生産計画というものがあり、ヘンゴの村有地での栽培やハウス栽培なども計画に取り入れている。

30年度は南郷地区にある村有地をヘンゴ畑として整備する予定。また農林水産総合センターとともにヘンゴの育成の調査も進めていく。村民に対しては畑の貸付という形で栽培者を募集しているが応募がなかったため、引き続き募集していく。

【意見】 具体的にすぐというのは困難かと思うが、村有地利用など着手されているとのこと。村民が私有地で栽培できれば新たな収入源にもなりうるので、情報提供を行っていただきたい。群馬県ではこんにゃくを使った焼酎を生産しているので参考にしながら、軌道に乗るよう計画を進めてほしい。

◎廃船処理について

【質問】 浜に上がっている廃船の処理について。現在の進捗状況を伺いたい。

【回答】 総務民生係長：

1月に広報にて周知を行い、補助申請書を7名の方に配布した。申請の受理には至っていないのが現状。

村長：

環境やエコをうたっている島であるため、時間をかけても年度を跨いでも構わないので、申請は行ってもらおうよう指導している。所有者を特定したうえで進めていく。

【意見】 進捗状況は今後も質問していく。なるべく早く船がきれいに片付くことを望む。

◎農協、漁協の補助金の活用について

【質問】 昨年度の決算で農漁協の補助金が活用されず返納されたと聞いた。本年度はきちんと交付されているのか伺いたい。

【回答】 産業課長補佐：

昨年度に関しては予算措置していたが、申請がなかったため執行していない。

今年度は農協からプロパンガスの保管庫の設計をするとの申請を受け執行予定。ただし、漁協からはまだ申請が上がっていないので再度確認予定。

【意見】 補助金に関して、申請を待つではなく、村主体で指導しながら予算を有効に活用してほしい。またガソリンスタンドの計量器を更新してまだ5、6年でかなりさび付いている。水洗いしてカバーをかけるなどすれば長持ちすると思う。

◎御蔵島会館について

【質問】 御蔵島会館について。三宅村に貸与していたと聞いたが、民間人への貸し出し等、今後の活用方針はどうなっているか？

【回答】 総務民生係長：

平成24年度から3年間月額12万円で三宅村に貸与していた。その後27年度に福祉施設に月額10万円で貸与した実績がある。現在貸し出しは終了したが、一般の方からでも申請があり要望があった場合は検討していく考え。

◎災害備蓄品について

【質問】 災害備蓄品について、入替とのことで賞味期限間近のものを住民に配布していた。今後の補充状況と住民周知をもう少ししてあればと思うがいかがか？

【回答】 総務民生係長：

28年度、29年度で1400食ずつ入替を行った。次回更新は2022年の予定。

総務課長：

住民への広報は難しいことではないので今後の更新時には説明するような形を取りたい。

◎村の基金の現在高、保有種類別の明細、管理状況について

【質問】これは通告した質問ではないが、先ほどの財政基金の問題もそうだが、基金残高が多くあることによって、将来の危機管理上必要という意見と、交付税、税金、支出金などは今生きている人のために使いなさいという意見がある。すべて使い切るのではなく、計画的に積み立てなさいという意見があることについて伺いたい。

【回答】総務課長：

いま指摘があったが、実際に補助金等に関しては事業に見合った額という形になるため、その点についてはご指摘のとおり。ただ一方で、歳入の不足を起こさず、歳出削減をする中で最終的には補正予算の中で積立金という形で基金に計上しており、その中で現在まで積みあがった結果が20億円という形になっている。

【質問】以前、収入役設置条例があった頃は公金を扱える人が指定されていた。現在、公金を扱える人はどうなっているか。

【回答】総務課長：

まず管理者については村長である。基金に属する現金の出納・保管については会計管理者であるが、実際の取り扱いは会計管理者の監督のもとで窓口の職員が取り扱っている。

【意見】窓口に行くといろんな人間が現金を扱っているようだが、それは法を逸脱した行為ではないか？退職者が出ているからやむなしではなく、公金取扱者を指定すべき。

【質問】基金の預金口座は種類別でどのように扱っているか。

【回答】総務課長：

基金の口座については普通口座、定期口座と様々組んでいる。例えば財政調整基金だと7冊7口に分け、普通預金、大口の定期、1年定期と分けている。運用に関しては最も有利な条件で運用していかなければならないと考えている。

【意見】最も効率の良い条件で運用を行わなければならないのだから、その時の事務担当者が公金を扱うようでは非常に問題がある。出納担当者を固定し、きちんと権限かつ責任を持って業務にあたっていただきたい。

◎土砂災害警戒区域の指定について

【質問】村内の集落のほとんどは土砂災害警戒区域、一部特別警戒区域に指定されている。区域内の住居に関し現状はそのままで問題ないが、増改築等を行う場合には斜面の防護が必要になるとのこと。個人、公営に関わらず住宅建設を予定する場合により経費が掛かることになるが、定住促進、持ち家の取得の妨げにならないか？村の対応を伺いたい。

【回答】産業課長補佐：

現在指定されている区域内で今後新築する場合には、都の建築確認や土砂災害法をクリアしなければならない。新たな村営住宅建設についても指定区域内については詳細設計の中に反映済み。個人の建築に関しては村としての対応は現状考えていない。

村長：

今後についてはケースバイケースだが、公共施設については東京都にも協力を仰ぎながら動いていかなくてはならない。個人については村から補助を出して、というところまで考えてはいない。

【要望】現在は危険を知らせるのは村内の有線放送だけだが、今後警戒区域の住民への早期周知のために有線放送から無線放送への切り替えなどは考えていただきたい。

◎奥山交竹院没後300年について

【質問】交竹院の墓石によると、享保4年1719年8月21日（新暦10月4日？）に亡くなったとある。記録が正しいものとして、2019年は没後300年となる。御蔵島にとって功績があり、三宝神社にも祀られる人物の没後300年に際し村でも何か取り組む必要があるのではないか？考えを伺いたい。

【回答】村長：

現状特に考えてはいないが、住民から声上がる、実行委員会などが立ち上がりこういったことを検討しています、という意見が上がれば村としても考える部分も出てくると思う。

【質問】小中学校で奥山交竹院、江島生島事件などは教育の現場で教えているか？

【回答】教育長：

奥山交竹院に限定した教育指導を学校で直接行っていることはない。

【要望】平成31年度のことなので、ぜひ前向きに検討して予算要望いただけるようお願いしたい。

村議会議員の活動報告

活動報告平成30年1月1日～平成30年3月31日

議長 栗本道雄

- 1月6日 御蔵島消防団出初式
- 1月13日 三宅島武道始式(欠席)
- 1月15日 東京諸島議員研究会(三宅会)役員会(非公務)
- 1月16～17日 東京都町村議会議長会先進地視察(千葉県鋸南町・長生村)
- 1月28日 御蔵島武道始式
- 1月30日 北方領土返還を求める都民会議(欠席)
- 2月6日 離島振興市町村議会議長会総会
- 2月7日 北方領土返還要求全国大会(欠席)
- 2月15日 東京都町村議会議長会定期総会
- 2月16日 東京都島嶼町村議会議長会総会
東京都島嶼町村会・議会議長会合同会議・一部事務組合議会他
- 2月28日 東京都栽培漁業協議会
- 3月5日 御蔵島村議会全員協議会(全議員)
- 3月6日 御蔵島小中学校作文発表・弁論大会
- 3月8～30日 平成30年第1回御蔵島村議会定例会(全議員)
- 3月10日 東京都平和の日(欠席)
- 3月22日 御蔵島小中学校卒業式
- 3月30日 定例議会最終日(全議員)

紙面の都合上、議会だよりは文章や内容を割愛したり、要約したりして掲載しています。

ぜひ議会を傍聴してみてください

御蔵島村議会に関するお問い合わせ
御蔵島村役場 総務課総務係 議会事務局
〒100-1301 東京都御蔵島村字入かねが沢
TEL：04994-8-2121
FAX：04994-8-2239